



・児童や保護者、教職員、地域の願いや思いを練り合わせ、児童の健やかな成長と、次の時代を「生きる力」を育むため、「協働」で「総掛かり」の教育を展開する。

1 教育目標

(1) 学校教育目標 **「夢や目標をもって自ら学び、心豊かでたくましい児童を育成する」**

- 自ら学ぶ = 基礎となる学力を身に付け、自ら考える力を育てる
- 心豊か = 基本的な生活習慣を身に付け、思いやりと自他を大切にすることを育てる
- たくましさ = 基礎となる体力を培い、勤労や挑戦を大切にすることを育てる

2 学校経営の基本方針

- (1) 「間違えてももう一度考え、失敗してもまたやり直す態度」を育てる。
- (2) 児童の「学ぶ喜び」、保護者の「通わせる喜び」、教職員の「教える喜び」の実現をめざす。
- (3) 学習指導要領の趣旨や内容をふまえた教育活動の推進とゆとりある教育課程を編成する。
- (4) 校務の精選、省力化等を進め、児童との関わりや授業づくりを大切にすることをめざす。

3 めざす姿

(1) 児童・行動

めざす児童	めざす行動
かしこい子 一生懸命勉強する	○しっかり考え話すこと ○試行錯誤により気づくこと
やさしい子 友だちと共に励まし合いながら取り組む	○自他の考えや行動を認め合うこと ○友だちを思いやること
たくましい子 友だちと共に心と体をきたえる	○あきらめずに物事に挑戦すること ○健康と安全を心がけ、進んで運動すること

(2) 学級

- 和み合う、睦み合う ～笑顔あふれる学級
- 励ましあう、支えあう ～学習や生活に前向きに取り組む学級
- 分かり合う、認め合う ～自分も友だちも大切にする学級

(3) 教職員

- ・子どもに寄り添い、信頼される教職員
- ・よりよい授業・教育活動をめざす教職員
- ・互いに語り合い、学び合う教職員

4 経営の重点努力事項

これまで積み重ねてきた実践と、理論・提言等を両輪とした確かな指導・支援を進める。

(1) 学力の向上

学習指導要領に基づき、求められている力の育成に努める。

- ・「指導法の工夫・改善」、「学力の定着・向上」に向けた手立ての共通理解と継続的な実践
- ・教科担任制、習熟を図る授業の実施、個別指導の充実、担任外教員による学習指導・支援
- ・実践的な校内研究の推進と充実
- ・話し合いから学ぶ学習活動の充実
- ・ICTの活用

(2) 心を育てる指導

「甘やかさない優しさ」のもと、児童が主体的に活動する場を意図的に設定し、支援すること
で、責任感、前向きな考え方、自己肯定感、自己有用感を涵養する。

- ・主体的な取組を目指した特別活動、縦割り活動
- ・特別の教科「道徳」を要とした道徳教育の充実
- ・あいさつや言葉づかいなど、言葉を吟味する気運の醸成
- ・音楽が響く学校

(3) 健康な体づくりと勤労意欲の向上

学校行事や各種教育活動をとおして自分の健康を進んで守ろうとする子どもを育てる。

- ・安全に配慮した計画的な体力づくり
- ・感染症拡大防止に対する取組の推進
- ・「早寝・早起き・朝ご飯」の継続的な指導
- ・栽培・自然保全活動の充実
- ・当番、係活動、委員会活動、清掃活動等の徹底

(4) 「志教育」の推進

「志教育」の全体計画をもとに、活動や取組の蓄積に努める。

- ・地域素材とや地域の人財を生かす。
- ・出前授業や体験活動の積極的な取組と人々の生き方を学ぶ機会の設定
- ・「みやぎの先人集」を活用した授業実践
- ・児童館、幼稚園、保育所、中学校との交流と連携

(5) 特別支援教育の充実

校内就学指導体制の充実と、児童一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育課程の編成と指導・支援に努める。

- ・保護者との面談の実施（情報交換と具体的なニーズの把握）
- ・当該児童への適切な指導と「個別の指導計画」及び「個別の教育支援計画」の整備
- ・校内特別支援委員会の定期的な開催

(6) 学校安全教育の充実

学校の安全計画の見直しを図り、より実態に即したものにす。保護者や地域との連携を密にして日常から災害時に備える。

- ・災害発生時の対応の明確化と周知
- ・避難訓練及び引渡訓練等、対応方針に基づいた実践的訓練の実施
- ・日常的な交通安全指導と、安全点検の定期的な実施
- ・地域自主防災組織や行政との連携

(7) 生徒指導・教育相談の充実

生徒指導の三機能を意識した指導と支援を展開する。

- ・自己決定を促し、自己存在感を育み、共感的人間関係を築く指導・支援のあり方の工夫
- ・児童や保護者の思いや願いをふまえた生徒指導
- ・課題の共通理解と組織的対応、指導経過の把握と成果・変容の評価
- ・学校生活アンケート等の実施と積極的な活用
- ・いじめ問題の未然防止と対応力の向上
- ・情報モラルの意識向上

(8) 開かれた学校づくり

保護者や地域住民、関係機関や諸団体との連携を密にし、相互信頼を基にした教育活動を展開する。

- ・広報活動（各種たより発行、ホームページ・ブログ、メール配信等）の充実
- ・年間を通してのフリー参観の実施
- ・保護者や地域住民の声に耳を傾け、反映させた教育活動の充実
- ・学校ボランティア等との連携と学びの充実